

施策			事業内容		2019年度の取組
主要事業		個別事業			
No.					
(1)食と暮らしを支える多様な農業					
統合 新規	1 直売所のさらなる活用				
	①	直売所の利用の促進	市HPの活用等情報発信強化	①直売所用のぼり旗配布 ②いこいの森公園、JA直売所、りさいくる市での直売支援実施 ③市HPにて、農業者の直売所情報提供(毎年情報更新)	
	②	公共施設等での販売機会の提供	公共施設での販売機会を提供し、市民の利便性や地産地消につなげる	①こもれびホール前で直売実施 ②駅前(田無・ひばりが丘)でめぐみちゃんマルシェ実施 ③市所有の緑地で直売実施	
	2 地産地消の推進				
	③	めぐみちゃんメニューの推進	めぐみちゃんメニュー事業の推進	①市民からメニューやキャラクター弁当を公募しコンテストを実施 ②市の取り組みと連携したオランダマルシェを開催 ③ツイッターを利用した情報発信	
	④	学校給食との連携	栄養士と農業者の意見交換などの支援	①学校栄養士と農業者の連絡会を支援 ②市栄養士が、保育園～中学校まで共通メニューを実施	
3 販路の拡大と西東京ブランドの育成					
統合	⑤	めぐみちゃんブランドの普及啓発	めぐみちゃんを活用し、農産物の普及啓発を行う	①めぐみちゃんメニュー事業を通じた広報 ②「市産農産物等活用推進事業費補助金」の実施 ③めぐみちゃんのぼり旗を配布 ④着ぐるみの活用(市民まつりなどの市イベント、農自協フォーラムなど市外のイベント) ⑤イラストの活用(公立小中学校「給食だより」等)	
	⑥	地域や商店街との連携	地域や商店街と連携した販路拡大等	①いこいの森公園の指定管理者、リサイクル市など市のイベント、との連携 ②多摩六都でのイベントでの連携 ③畑の防災訓練で地域の自治会と連携(中止)。 ④「景観散策会」に地元商店街から講師派遣などの連携 ⑤高齢者センターきららと連携した「テールフルファーム」の実施(予定)	
	(2)多様な担い手が生きがいややりがいを感じる農業経営				
統合 新規	1 若い担い手や女性農業者の育成				
	⑦	地元と連携した後継者育成	JAや東京都等と連携した後継者育成	①東京都フレッシュ&リターンセミナーや指導農業者制度を活用 ②認定農業者の経営改善計画において、家族、後継者を含めた農業経営計画策定を推進。 ③「農業後継者顕彰」事業(農業委員会)	
	⑧	農業者の交流機会の創出	若い担い手や女性農業者への情報提供の強化、支援策の検討	①青壮年部の総会出席や事業参加を通じた意見交換 ②農業委員会やJAを通じて女性農業者への情報提供 ③女性委員や若手農業委員との意見交換	
	2 援農ボランティアの活用				
	⑨	農業者と援農ボランティアのマッチング機会の提供	援農ボランティアと農業者のマッチングを行う	①体験実習農園にて援農ボランティア活動の実施。 ②市報掲載のほか、市民農園利用者に對しても援農ボランティアを広報周知	
	⑩	援農ボランティアのスキルアップ	「青空塾」修了者(援農ボランティア)のスキルアップを図る	①市内農業者の園場にてスキルアップのための実習を実施 ②援農ボランティアを対象に講演会や運営連絡会を実施した	
新規	3 効果的な支援による農業経営意欲の促進				
	⑪	認定農業者農業経営改善計画への支援	経営改善計画のフォローアップ検討	認定農業者からの要望を聴取するため、連絡会を活用。関係団体との調整に着手	
	⑫	新たな支援策の調査・研究	農業者への効果的な支援策検討	①(補助金)JAや農業者との意見交換、要望の反映に向けた調整を行った。 ②(補助金)都市農地保全プロジェクト補助金事業の手続きを開始した ③(補助金)自然災害に對応した支援準備	
⑬	営農支援事業の適正運営	JAの営農支援事業	「営農支援事業」をJAにおいて実施、情報交換等		
(3)農地の保全と活用					
新規	1 生産緑地の保全				
	⑭	農地の適正な肥培管理	農業委員会による農地の管理指導	①農地パトロール(農業委員会+都市計画課)、文書による指導実施 ②特定生産緑地の指定に際して、農業委員会が協力 ③苦情対応に農業委員と連携	
	⑮	生産緑地地区制度への対応	特定生産緑地や生産緑地の再指定等の推進	①特定生産緑地の周知について、JA等と連携 ②特定生産緑地の指定に際して、農業委員会が協力	

施策			
主要事業		事業内容	
No.	個別事業	2019年度の取組	
新規	⑮ 農地の貸借における仲介の仕組みづくりの支援	貸借円滑化法に基づく貸借への対応を検討	① 農業者の要望、情報の集約 ② JAや農業会議等関係機関との連携、他自治体の情報収集を行う ③ 市が生産緑地の貸借を実施
	2 多面的機能の発揮		
統合	⑮ 農業体験・交流型施設の活用	花摘みの丘、蔵の里などの施設を活用した取り組みの推進	① No.19、20、21などの農業学習、イベントの開催 ② 実習農園を設置
	⑮ 災害協力農地の拡大	災害協力農地の拡大を図る	① 農業者への情報提供、JAとの連携 (② 畑の防災訓練実施)
(4) 農業を通じた交流			
1 各種イベントの実施			
統合	⑮ 農業景観散策会の実施	農業、農地のある景観を活かした事業の展開	「花摘みの丘」で景観散策会を実施。寄せ植えや写真撮影を通して、農のある風景に触れる取り組みを実施
	⑮ 市内産農産物活用事業の実施	市内産農産物を活用したイベント実施	① (旧) 農のアカデミーにて収穫祭を実施 ② 市内農産物を使用した料理教室(消費者センター)開催の支援を行った ③ ふるさと納税に市内産農産物を使用
	⑮ 親子で野菜作りにチャレンジの実施	親子参加型イベントの実施	農業実習農園を利用して、親子を対象にした農業体験を実施。都市農業のPRと農業への理解を促進
	⑮ 農業普及啓発プロジェクトの活用	フアームカー、イメージビデオ、イメージソング等の活用	① イベントや市民まつりにおいて、パネルやちらしを利用し、都市農業をPRした ② フアームカーによる直売の支援、イベントや市内走行時にイメージソングを活用して広報活動を行った
	⑮ めぐみちゃんメニューの推進	= 3	
	⑮ 緑のアカデミー事業の実施	緑のアカデミーを通じた植木農業振興	① 田無小にて緑のアカデミーイベントを実施し、市内産植木をPR。市民150名が参加した ② 東京都農業祭にてフアームカーを使用し、市内産植木のPRを行った
	2 農商工・産学公連携の推進		
	⑮ 農業と異分野との連携促進	飲食や福祉・健康・教育と農業の連携推進	① 市内(高齢者、みどり公園課、健康課等)と連携し、農業関連イベントを行った ② 東大・野菜工場について農業者や関係機関に情報提供
新規	⑮ 東大生態調和農学機構との連携	東大生態調和農学機構との連携を図る	(企画課を通じて、機構内敷地の利用を打診) 野菜工場情報を発信
	3 市民農園の新しい展開と農業体験農園の推進		
	⑮ 市民農園の新しい展開	市民農園の開設支援や利用料の見直し等	① 農業者に向けた市民農園開設の広報実施 ② 農業者の市民農園開設支援(補助金)のための市内調整 ③ 中町市民農園に11区画を増設
	⑮ 農業体験農園の推進	体験農園への支援実施	① 市報やHPで体験農園を広報 ② 開設時の支援制度(補助金)見直し検討